

# FUN通信

2016年8月29日発行



## 今年も大盛況！

### 福岡の海を知る・学ぶ・見つける『“ひろい”海の活動』

昨年から実施している『“ひろい”海の活動』に今年も継続して取り組んでいます。このイベントは、主に小学生を対象とした水中スノーケル体験・ビーチクリーンアップ活動で、子ども達が実際に福岡・博多湾の水中世界を観察した後にビーチクリーンアップを行うという新しい形の環境啓発活動です。当団体が活動する福岡県は、都会でありながら海に恵まれた地域です。博多湾の水中世界は皆さんご存知のように、実に豊かな生態系が広がっています。しかしながら、昨今は残念ながら裸足で遊べるような海岸は少なくなってきており、子ども達の海離れも進んでいます。自分達が住む地域の海にどのような生物が存在するのか、また、どれだけ素晴らしい自然に囲まれているのかということを知らずに育っていることも事実です。私たちは、多様な生物・多彩な自然をスノーケルやビーチクリーンアップといった実体験を通して一人でも多くの子ども達に知ってもらい、新しい感動や学び、インスピレーションを与えたいと考えています。

二年目となる今年は、進行内容や安全性、スタッフ人数を再度見直した上で一回あたりの規模を大きくすることとし、福岡県内の各地において7～9月の期間内に合計5回実施するはこびとなりました。

#### ”ひろい”海の活動概要

##### 【日程・開催場所】

- 2016年7月26日  
@新宮町海水浴場
- 2016年8月24日  
@西区小戸公園
- 2016年8月25日  
@西区宮浦海岸
- 2016年8月31日  
@新宮町海水浴場
- 2016年9月11日  
@宮崎宮お潮井浜
- 2016年10月2日  
@西区小戸公園

##### 【後援・共催団体】

- 全体
  - ・福岡市環境局
  - ・日本財団「海と日本プロジェクト2016」
  - ・地球環境基金
- 新宮町
  - ・一般社団法人  
新宮町おもてなし協会
  - ・新宮町役場環境調整課
- 小戸公園
  - ・姪北公民館
- 宮崎宮お潮井浜
  - ・特定非営利活動法人  
エコネットふくおか

今年は述べ約200名の参加を見込んでいます。写真で見たり、大人から話を聞いたりするだけではない、実際の海の様子や生物に触れることで、思いきり遊び・学びながら多くの子ども達が感性を磨くことができると思います。既に開催が終了したイベントに参加した子ども達と保護者の方からは、「地元の海にこんなに生きものがいるなんて知らなかった」「思っていたよりずっと海の中がキレイだった」「海中ごみが生物にどのような影響を与えるのかということをも自分で考えることができた」というような感想が多く寄せられています。



今年は、昨年に引き続き福岡市の後援を受けているだけでなく、日本財団『海と日本プロジェクト2016』や内閣府・地球環境基金のサポートを受けています。その他、各イベント実施にあたっては多くの団体や自治体等に協力・後援していただいております。

今年も“ひろい”海の活動を通じて、参加者やその保護者の方々に福岡の海や生物をもっともっと好きになってもらいたい、そして福岡に住む人々が自発的に自然や生きものと関わってこうとする動きや環境を拡げていきたい、と考えています。



## 皆さまのサポートに心から感謝いたします

今年も昨年同様、多方面から当団体の活動にご支援・ご協力をいただいております。私たちの活動はどれも、サポーターの皆さまからのお力添えなくしては成り立ちません。博多湾の自然や生物多様性について、同じ想いを抱き、活動に興味関心を持っていただけることは私たちにとって何よりの支えでもあります。

また、今年新たに法人サポーターとして株式会社ふくや様にご入会いただいております。福岡に住む私たちには昔から馴染みのある明太子を、日本で初めて製造・販売した博多・中洲のふくや様にとっても、明太子の原材料であるスケトウダラが生息する「海」には非常に関心が高く、当団体の法人サポーターとして応援して下さることになりました。

ふくおかFUNは、これからもますます地域・企業・市民の方と協力しながら活動の輪を大きくしていきます。皆さま、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



## 福岡市内各地にて開催！

### 水中写真展「博多湾 ～唐泊の海に生きる～」

昨年12月に福岡市役所1階ロビーにて行った水中写真展「博多湾 ～唐泊の海に生きる～」では、お陰様で沢山の方にご来場いただくことができました。写真や映像をご覧になられた方々からは「これ本当に福岡の海？」「生物の種類が多くて驚いた」「想像以上に色鮮やか」といったような声を聞くことができ、この開催をきっかけとして多方面から写真展示のご依頼をいただきました。

これまでに写真展示を行った場所は、北崎小学校、北崎公民館、姪北公民館、コミセンわじろ、西区さいとぴあ 等です。現在は、福岡市東区「臨海3Rステーション」でも写真を展示しています。（9月中旬終了予定）

同じ表情を二度見せることがない、海とそこで生息する生きもの達を私たちは今年も記録し続けています。今年度はまた新たな形で、リアルな博多湾の世界「博多湾 ～海と共に生きる～」を皆さまにお届けするため、現在内容を企画・準備中です。どうぞお楽しみに！



## 平成29年度に向けた新たな動き

設立二期目である平成28年度、私たちの活動は本当に沢山の皆様と関わりを持ちながら進めることができ、目まぐるしくも活気のある毎日を送っています。そんな中、少しずつ来期の活動を見据えた動きも行っています。まだ詳細についてはお伝えする段階にありませんが、これまでに良好な関係を培ってきた福岡市の行政と、今以上に力を合わせて行う「共働事業」に関する取り組みを進めています。

私たちと行政とが手を取り合って、足りない部分は補い合い、良い部分はますます伸ばしていくような、そんな仕事をする事ができれば、きっと市民の方々にとっても意義のある活動になると信じています。

## 今後のスケジュール

9/11 (日)	”ひろい”海の活動@宮崎宮お潮井浜
9/20 (火)	『海の学校』@新宮町立立花小学校
9/30 (金)	全校生徒向け講演@講倫館高校
10/1 (土)	活動報告会@新宮町・シーオーレ新宮
10/2 (日)	”ひろい”海の活動@小戸公園
10/15 (土)	活動報告会@福岡市・ボランティア交流センター「あすみん」
10/22 (土) ~23 (日)	環境フェスティバル2016@福岡市役所
10/31 (日)	ふくおか”できる”マーケット2016@天神中央公園
2016年12月~2017年3月	水中写真展「博多湾~海と共に生きる~」

## ◎出展予定イベント紹介◎



## ●環境フェスティバル2016

福岡市環境局が毎年10月に開催する参加体験型の環境啓発イベントです。環境に優しい行動の輪を広げていくための普及・啓発を目的とし、毎年テーマに沿って、企業や団体、学生や市民が主体となって行われます。今年も福岡市役所西側ふれあい広場で開催され、ふくおかFUNも出展予定です！皆様のご来場をお待ちしています。

## ●ふくおか”できる”マーケット2016

NPOやボランティア市民の社会課題解決のための取組み(NPO等が「できること」)を持ち寄り、発信することを通じて、県民の方々が、ひとりひとりの「できること」(寄附やNPO等が提供する商品・サービスの購入、活動への参加など)を見つけるきっかけを作りたいという思いが込められたイベントです。私たちが博多湾の水中写真の展示や関連グッズの販売を行いながら、市民の方々と一緒に博多湾の生物多様性について考えていきたいと思えます。



## 【編集・発行】

一般社団法人ふくおかFUN

〒819-0201 福岡市西区宮浦2129番地3

TEL&FAX 092-809-2080

メールアドレス：uminogakko@fun-fukuoka.or.jp

http://www.fun-fukuoka.or.jp



一般社団法人

ふくおかFUN  
Field & Underwater Naturalists